

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ同時資料配付

資 料 提 供			
月 日	発 表 者		
		電話番号	担当者
令和6年8月9日(金) 14時	KANSAI感祭実行委員会 関西広域連合広域観光・文化・スポーツ振興 局文化課（京都府文化生活部文化政策室）	075-414-4239	加藤 参事 中西 主査 平野事務官

大阪・関西万博^{かんさい}に向けた文化発信イベント「KANSAI感祭」 サテライトの実施について

KANSAI 感祭実行委員会では、2025 年に開催される大阪・関西万博の機運醸成、関西の文化力の向上や関西各地の活性化を図るため、今年度、「文化の力で切り拓く関西の未来社会」をテーマに、文化発信イベント「KANSAI 感祭」を開催いたします。（別紙）

「KANSAI 感祭」サテライトでは、関西各地で行われる文化イベントと連携し、古くから継承されてきた歴史や風土に根差した関西の伝統芸能を実演し、関西各地から大阪・関西万博を盛り上げます。

サテライト第1弾として、8月25日、鳥取県において、下記のとおり実施しますので、当日の取材をよろしくお願いいたします。

記

KANSAI 感祭サテライト in 「とっとり日本遺産フォーラム・麒麟獅子舞フェスタ 2024」

1 日 時

令和6年8月25日（日） 10時00分～16時10分

2 会 場

岩美町中央公民館（鳥取県岩美郡岩美町浦富 1038-6）

3 内 容

KANSAI 感祭ゲスト獅子舞として、和歌山県海南市・藤白の獅子舞保存会が実演
（出演時間：14:20～）

1966年に和歌山県指定無形民俗文化財に指定された「藤白の獅子舞」は、五人立ちの獅子で大きな胴幕の中に舞い手が一列に並ぶように入り、優雅に舞う。熊野九十九王子^{くまのくじゅうくおうじ}のなかでも別格である五体王子の一つとして知られる藤白神社の秋祭りに奉納される獅子舞で、笛と太鼓に合わせて、金色の獅子が頭を振りながら猿田彦^{さるたひこのみこと}命と向かい合う。

「藤白の獅子舞保存会」は、1966年に発足、1970年の大阪万博でも舞を披露するなど、和歌山県の内外を問わず現在でも積極的に対外公演を行っている。

（麒麟獅子舞フェスタ）



（藤白の獅子舞）



大阪・関西万博に向けた文化発信イベント「KANSAI 感祭」概要

(別紙)

○主 催：KANSAI 感祭実行委員会

関西広域連合、(公社)関西経済連合会、(一財)関西観光本部、(公財)関西・大阪 21 世紀協会

○後 援：(公社)2025 年日本国際博覧会協会、歴史街道推進協議会、関西元気文化圏推進協議会

○テ ー マ：「文化の力で切り拓く関西の未来社会」

○コンセプト：「文化の担い手と受け手による出会い・共創・進化」

人と人とのつながりを生み出し、関西各地の様々な文化を未来につなげます。

○開催期間：令和 6 年 8 月～令和 7 年 3 月（予定）



〈コアイベント〉

時期 開催地	主な内容
令和 7 年 2 月 23 日 (日) 大阪 (大阪南港 ATC ホール)	○関西の伝統芸能大集合（芸能の実演、山車等展示） ○関西の酒文化展（お酒の販売や試飲、パネル展示等） ○関西の「食」屋台村・直売所大集合（広域産業振興局農林水産部連携） ○ものづくりアート展（広域産業振興局連携） ○リサイクルアート展（広域環境保全局連携） ○To The EXPO セッション（主催者、アンバサダー、ミャクミャク等）

〈期間中イベント〉

時期 開催地	主な内容
令和 6 年 8 月～ 令和 7 年 3 月 関西各地	○関西各地のイベントで伝統文化を披露（KANSAI 感祭サテライト） ○万博 PR、万博関係イベントの周知
令和 6 年 10 月 京都	○光のインスタレーション ○子ども向け伝統文化体験ワークショップ
令和 7 年 1 月～3 月 兵庫	○関西の近代建築の魅力に迫る「歴史文化遺産フォーラム」 ○文化施設をテーマでつないだスタンプラリー・周遊プログラム

○「KANSAI 感祭」特設サイト (<https://kansai-kansai.jp>)
イベント情報を随時更新します。

